

科目名	ピアノ演習 I				担当	今井 香織・堀井 園実 篠澤 友子・伊藤 あや		
形態	演習	単位数	1	開講時期	1 年後期	実務経験	高等学校音楽教諭、幼児音楽教室講師経験有	
必修	—				ナンバリング	Y3605	DPとの関連	3
授業概要	「キーボード・ソルフェージュⅡ」の上級者クラス。「キーボード・ソルフェージュⅠ」で身に付けた知識を実際の演奏に活かすための練習を行い、弾き歌い曲のレパートリーを増やす。一つの歌につき複数の伴奏形態で弾き歌いをするなど、個々の技量にあわせた合理的な方法についての考え方を学ぶ。また、楽譜上の記号や演奏指示についての理解も深める。							
到達目標 学習成果	<ol style="list-style-type: none"> コードネームの理解を深め、弾き歌いに応用する 多様なリズム記譜から正確にリズムを読み取れるようになる 楽譜を要約的に読み取り、自身で練習方法を考案できるようになる 歌とピアノのバランスを考えた弾き歌いができるようになる 							
授業計画	回	内容						
	1	こどもの歌-1		「とけいの歌」レクチャー				
	2			「とけいの歌」習得				
	3	こどもの歌-2		「山の音楽家」レクチャー				
	4			「山の音楽家」習得				
	5	こどもの歌-3		「雨ふりくまのこ」レクチャー				
	6			「雨ふりくまのこ」習得				
	7	こどもの歌-4		「めだかの学校」レクチャー				
	8			「めだかの学校」習得				
	9	こどもの歌-5		「とんぼ」レクチャー				
	10			「とんぼ」習得				
	11	こどもの歌-6		「森のくまさん」レクチャー				
	12			「森のくまさん」習得				
	13	こどもの歌-7		「にじ」レクチャー				
	14			「にじ」習得				
15	試験準備		試験に向けたレッスン					
評価基準	<ol style="list-style-type: none"> コードネームの理解を深め、弾き歌いに応用できるか 多様なリズム記譜から正確にリズムを読み取れるか 楽譜を要約的に読み取り、自身で練習方法を考案できるか 歌とピアノのバランスを考えた弾き歌いができるか 							
評価方法	期末試験 40% その他 60% (総合演習 ① ~ ③ における習熟度 30% 各回の課題への予習状況 30%)							
フィードバック 方法	試演後は授業内で講評する							
アクティブ ラーニング	グループワーク、ペアワーク							
教科書	<ul style="list-style-type: none"> 『簡易伴奏による こどもの歌ベストテン 改訂新版』ドレミ楽譜出版社 開講時に共通課題を配布。A4サイズ30穴のリングファイルを各自用意すること 							
参考書	担当講師の裁量により副教材を指示することがある							
履修条件	「キーボード・ソルフェージュⅠ」の単位を修得していること							
授業外学習	毎時間の予習・復習のため、授業外の練習が必須							
オフィスアワー	掲示等で確認のこと							